

■南アフリカ：31.3%の電気料金値上げを承認

南アフリカ国家エネルギー規制局（Nersa）は 2009 年 6 月 25 日、国有電力会社 Eskom が 2009 年度に 31.3%の料金値上げを行うことを承認した。Eskom は今後 5 年間で 3,850 億ランド（4 兆 6,200 億円）を電源に投資するとして、今年 5 月に 34%の料金値上げを申請していた。ただし、貧困層に対する値上げ率は 15%に抑えられる見通しである。また、料金改定の査定において、Nersa は 2008 年 1 月に発生した停電が燃料である石炭の管理不備によるものとしており、Eskom の燃料コスト、特に石炭価格について調査することを明らかにした。中央銀行が金利を引き下げ、不況から脱しようとしている中、電力価格の値上げはインフレを引き起こし、個人消費を冷やすおそれがあり、また産業用電力の値上げにより、金とプラチナの生産コストが 3%増加することになると見られている。